

大正十三年創立

第97回白日会展

Hakujitsukai Art Exhibition since 1924

3月17日(水)～3月29日(月)



令和三年 2021 出品目録

絵画・彫刻

早見表付き 12P

国立新美術館

2階 2A・2B・2C・2D

会長挨拶・白日会について……………	1P
白日会の審査と展示、選抜の方法……………	2P
第97回白日会展審査員・審査所感・ 受賞者・推挙者・一般入選者……………	3～4P
目録……………	5P
早見表……………	12P
第97回白日会展・巡回展・支部一覧……………	14P

白日会第97回展を迎えて

会長 中山 忠彦

大正十三年、中沢弘光、川島理一郎が同志を募って創立した白日会も、今春97回展を迎えました。

それぞれの時代を支えて来た先輩諸氏の努力によって、当初の自由な精神が受け継がれ、創作発表の場となって来ました。私の初出品は31回展でしたが、当時はまだ日展傘下の弱小団体と言われ、かろうじて命脈を保つだけの低迷期のさ中でした。

やがて、伊藤清永先生、小堀進先生等の作家活動に導かれるように、若い作家たちが参加し始め、白日会独特の、日展参加、不参加組のハイブリットの作家達が、相互に刺激し合う、今日への端緒になりました。

かつてのネオアカデミズムから脱皮し、鮮明に「写実」を標榜し、見えるものを通して、見えないものを描こうとする理念に結びました。公募、研究団体としての存在感も格段に高まり、「写実の王道を歩む白日会」との世評を、更に明日への活力の源として参りますので、この上とも、御叱声、御支援をお願い申し上げます。

昨年(2020)の第96回展は新型コロナウイルスの発生により、陳列作業まで終えたものの、残念ながら一般公開は出来ませんでした。それから一年を経て、新型コロナウイルスも収束に向け希望を持てる状況となりつつあり、ここに第97回展を開催できますことを大変嬉しく思います。白日会は、新しい危機の時代を迎える中、美術文化の担い手としてさらに努めて参る所存ですので、重ねて御支援のほど、お願い申し上げます。

2021年3月吉日

白日会

白日会について

大正12年(1923)欧遊の帰途にあった中沢弘光は同船に乗り合わせた川島理一郎と出会いました。互いに話を深めるうち、混迷にあえぐ当時の日本洋画壇の将来に心をいため、ここに正当な美術研究団体を結成し、友人同志を誘って相互研鑽の場とする新団体の発足を誓い合いました。中沢弘光はその時インド洋上で仰いだ白日に輝く太陽にちなみ新団体を「白日会」と命名し、翌年大正13年(1924)、正式に結成されました。

発足後は時局の影響を受け、また紆余曲折を経た後、前会長の伊藤清永(文化勲章・1911-2001)、小堀進、平松讓、彫刻の中村晋也(文化勲章)等を中心に、健全、自由な具象作家の集団という創設の意図を受け継ぎながら独自の時歩を築いてきました。

そして現在は、平成14年(2002)に会長に選出された中山忠彦を中心に、先達の精神をさらに確かなものにしつつ、伝統的な技法や表現の尊重、対象への真摯な姿勢、新時代に向けた自己に根ざす誠実な取り組みにより、見えるものを通して、見えないものを描くべく、日ごとその研鑽に励み、作家それぞれが新しい「写実」を追求し続けています。

略史

- 大正13年(1924) 1月 中沢弘光・川島理一郎・南薫造・富田温一郎・吉田三郎・辻永・池部鈞等18名にて正式結成。
3月 日本橋室町の三越で第1回展を開催。
- 大正14年(1925) 上野公園竹之台陳列館で第2回展を開催。
第2回展より一般公募を行う。
- 大正15年(1926) 東京府美術館で第3回展を開催。
- 昭和7年(1932) ソウルで白日会朝鮮展を開催。
- 昭和20年(1945) 戦局悪化の為、開催延期。
- 昭和21年(1946) 戦後復興、東京都美術館で第22回展を開催。
- 平成20年(2008) 国立新美術館で第84回展を開催。
- 平成31年(2019) 白日会第九十五回記念展を開催。
- 令和2年(2020) 新型コロナウイルス対策の為、一般公開はされず開催。



八咫鳥

八咫鳥は古事記と日本書紀に登場し、天より遣わされ神武天皇の東征を導いた鳥として知られている。「咫」とは人の手の親指と中指を広げた時の長さ、「八咫」とは「大きい」という意味であり、転じて「立派な」あるいは「ありがたい」という意味を持つ。

八咫鳥は太陽神の象徴であり、天照大御神の分身であり、導きの働きをする。しかし古事記や日本書紀には八咫鳥が三本脚との記述は無く、古代中国で用いられた太陽に住む三本足の鶡の図案が本邦に伝来したものとされる。

白日会は、「白日」すなわち太陽を象徴する八咫鳥を会章としており、その図案は創立会員川島理一郎の筆による(のほり)から転写されたものと伝えられている。

白日会の審査と展示、選抜の方法 2021年3月

一 審査について

●審査委員

審査委員長

常任委員より、会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された、絵画部と彫刻部それぞれ審査委員長を1名置く。

特別賞選考委員

内閣総理大臣賞 選考委員として美術評論家1名に委嘱する。

文部科学大臣賞 選考委員として美術評論家1～2名に委嘱する。

審査員

全ての常任委員は審査員となる。(絵画部)

常任委員会によって優秀な若干名の会員が当年度ごとに選抜され、会員総会により承認された後、当年度の審査員となる。(絵画部・彫刻部)

●本会審査会

審査委員長と審査員により構成され(絵画部・彫刻部)、一般応募作品の審査、会員・準会員・会友の推挙の審査、白日賞、準会員奨励賞、会友奨励賞、一般佳作賞、富田賞(絵画のみ)の選定を行う。

●会長を委員長とした選考委員会

会長を中心に主に常任委員により構成され、特別賞他、法人寄託賞を選定する。他に、地方展作品の選抜、各選抜展の選抜を行う。

一 一般応募作品の鑑別について

本会に展示されるに相応しい作品として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって、入選となる。(絵画部・彫刻部)

一 推挙について

本会の会員・準会員・会友に相応しい作品および作家として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって推挙される。推挙者は会へ記名料の納入によって推挙が確定する。(絵画部・彫刻部)

※詳細は定款3章7条

一 賞について

特別賞

内閣総理大臣賞

出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1名により選定される。美術評論家：瀧梯三先生

文部科学大臣賞

出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1～2名により選定される。美術評論家：土方明司先生

SOMPO美術館賞

「将来性ある優れた美術家を表彰し、その制作意欲を刺激することで日本の美術界が持続的に発展していくことを目的とする」として、公益財団法人SOMPO美術財団より、当会に委託された賞。平面作品にて将来を期待される60歳以下の出品者に授与される。会長を中心とした選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

中沢弘光賞

創立会員中沢弘光先生を記念する賞。文化功労者の年金により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部または彫刻部より1名)

富田温一郎賞

創立会員富田温一郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。新会員推挙者中、最優秀と認められた作品に対して授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

吉田三郎賞

創立会員吉田三郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。(彫刻部より1名)

伊藤清永賞

伊藤清永先生(文化勲章受章)を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

平松譲賞

平松譲先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

八咫鳥賞

当会が会章とする導きの鳥である八咫鳥の名を冠する敢闘功労賞。会友推挙時から連続50年在籍した会員・準会員・会友の全ての者に対し、当会にて長年にわたり研鑽を重ね健闘し、当会を導き支え続けてきたことを称え、授与される。

会賞

白日賞

一般入選者と会友の出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

準会員奨励賞

準会員の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

会友奨励賞

会友の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

一般佳作賞

一般入選者の作品中、優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。(絵画部と彫刻部よりそれぞれ若干名。受賞者が若手作家の場合は「新人賞」の称号が与えられる場合がある)

法人寄託賞

法人名を冠した賞。本会をご後援下さる法人より寄託され、有望新人に与えられる。

梅田画廊賞・アートもりもと賞・関西画廊賞・大有美術賞・美岳画廊賞・ギャラリー大井賞・瀧川画廊賞・ギャラリーアーク賞(並びは賞開設順)(各賞を絵画部より1名)

法人寄託賞の選定について

- ①会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。
美岳画廊賞・ギャラリーアーク賞
- ②主に関西地区在住の出品者を対象とし、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。
関西画廊賞・ギャラリー大井賞

③寄託代表者の推薦にもとづき、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

梅田画廊賞・アートもりもと賞・大有美術賞・瀧川画廊賞

副賞

法人より寄託され、本会の賞の副賞として与えられる。

株式会社クサカベ(白日賞)

ホルベイン画材株式会社(白日賞)

松田油絵具株式会社(会賞のいずれか)

平澤篤賞(会賞のいずれか・ご遺族のご寄附による副賞)

一 陳列について

陳列委員長

常任委員より選出される。会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された陳列委員長1名を置く。(絵画部・彫刻部)

出品作品の部屋割り、会長を中心に陳列委員長と常任委員により行われる。

(本審査会が不適当と認めた作品は本部あずかりとなり、陳列されない場合がある)

展示配置は、会長を中心に陳列委員長と常任委員の指導のもと、常任委員と会員による各展示室の主任と、会員・準会員・会友から構成される展示係により行う。

一 地方展作品の選抜について

会長を委員長とした選考委員会が当該年度の本展作品より地方展作品を選抜する。

名古屋展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に中部支部からの出品者による作品が展示される。本部指導のもと、中部支部が運営する。

関西展 本展より選抜された地方展作品と、本展に出品された、主に関西支部からの出品者の作品が展示される。本部指導のもと、関西支部が運営する。

一 選抜展について

三越会員選抜展「英英紅緑」・日本橋三越

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(公式選抜展)

明日の白日会展・日本橋高島屋

会長を委員長とした選考委員会により、当年度の本展作品の若手出品者(原則50歳以下)の内、優秀者を選抜する。(公式選抜展)

近鉄会員選抜展および白涛会・あべのハルカス近鉄本店

近鉄会員選抜展(隔年)

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(公式選抜展)

白涛会(隔年)

会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

デッサン展・永井画廊

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

第97回白日会展 審査委員

絵画部審査委員長 中山 忠彦
彫刻部審査委員長 山本 眞輔
特別審査員 瀧 隼三 土方 明司

絵画部

(常任委員) 有田 巧 池田 良則 石垣 定哉* 伊藤 晴子 大友 義博
岡田 高弘 熊谷 有展* 斎藤 秀夫 高梨 芳実 寺久保文宣

(会 員) 中谷 晃 広田 稔 丸山 勉
児玉 健二 関口 雅文 山本 大貴

※は審査欠席

彫刻部

(常任委員) 清家 悟
(会 員) 柏原 花子 広沢 邦子 小関 良太

絵画部陳列委員長 中山 忠彦

彫刻部陳列委員長 山本 眞輔

審査所感

絵画部審査所感

昨年の第96回展は、新型感染症対策の中、展示まで完遂いたしました。美術館が休館延長となり一般公開は叶いませんでした。

それから一年、国内の美術活動の多くは中止か縮小となる事態となり、現在、収束の希望も見えますが、年明けからの緊急事態宣言の中での搬入・審査となりました。

このような状況下ではありましたが、第97回展の一般応募は、新規に出品される方も多く、総じて若さと現代の「写実」の傾向を感じさせる熱意のある作品が寄せられ、結果として一般応募者数245名(273点)中、入選者は178名(178点)となりました。当会の平均的な応募者数、入選倍率と思われます。なお、推挙者は会友24名、準会員31名、会員34名となりました。

白日会の鑑審査は、審査員の過半数の賛成と審査委員長の承認という制度で、公正厳正に入選と推挙、賞候補、授賞を決定していきます(「白日会の審査と展示、選抜の方法」をご参照ください)。授賞作品の選考では、賞候補となった作品を審査会場に一堂にならべて、審査員の投票挙手とディスカッションを重ねながら徐々に絞り込み、審査委員長の示唆を得ながら、審査会の総意として授賞となるような方法で厳正に選定しています。

今年の、白日賞をはじめとする「会賞」は、「白日会の写実」の本質と多様性を窺い知る事のできる選考となったのではないかと思います。また授賞者10名中、30歳代が4名、20歳代が4名という結果となり、若き出品者達の新鮮な写実絵画の勢いを感じさせる第97回展の審査となりました。

絵画部 常任委員会

彫刻部審査所感

新型コロナ禍の影響が心配され昨年彫刻部は展示を休止したが、今年は初出品も含め入選者は9名を数え、例年に近い展示点数となった。

作品サイズは小品から中品、大作まで変化に富み、特に若い人たちの等身大の作品が数多く見られた。材質もブロンズ・石膏・鉄・石・アルミ・木・陶・漆・樹脂・紙など多くの種類が見られた。作者一人一人が材質の研究にも多くの時間をかけていることがうかがわれた。

審査をして感じたことは、出品者それぞれが具象表現の基礎である人体表現を学び、それに加えて自分なりの新しい表現をしようという意欲である。そして彫刻表現でしかできないことを求めて制作をしているのが作品から感じられることである。若い人も増え、これからの白日会、ひいては日本の彫刻界にしっかりと存在を示す可能性を感じた。白日会彫刻部は若手から中堅、ベテランと各層も充実しており、100年記念展に向けてその存在が期待されることを実感した審査であった。

彫刻部審査主任 山本 眞輔

第97回白日会展 授賞者

特別賞

内閣総理大臣賞 河野桂一郎 (絵画) 兵庫 庫都
文部科学大臣賞 池田 良則 (絵画) 京都 京都
SOMPO美術館賞 果嗣季乃子 (絵画) 東京 東京
中沢弘光賞 清家 悟 (彫刻) 東京 東京
富田温一郎賞 丸山 一夫 (絵画) 新潟 新潟
吉田三郎賞 佐藤 順一 (彫刻) 千葉 千葉
伊藤清永賞 岡田 高弘 (絵画) 茨城 茨城
平松譲賞 広田 稔 (絵画) 神奈川 神奈川

八咫鳥賞(特別賞)

【推挙回展 47回展】

伊藤 和義 (絵画) 愛知 愛知
稲葉 瑞穂 (絵画) 静岡 静岡
小河美智子 (絵画) 東京 東京
下時治郎秀臣 (絵画) 徳島 徳島
立川 和枝 (絵画) 東京 東京
浜口 大蔵 (絵画) 三重 三重
三澤 忠 (絵画) 東京 東京
前川 英雄 (絵画) 北海道 北海道

会賞

白日賞 有川 利郎 (絵画) 埼玉 埼玉
(副賞ホルベイン賞)
白日賞 田中 真季 (絵画) 熊本 熊本
(副賞クサカベ賞)
白日賞 肝付 道明 (彫刻) 愛知 愛知
準会員奨励賞 宮本 絵梨 (絵画) 東京 東京
(副賞平澤篤賞)
準会員奨励賞 柳田也寿志 (絵画) 長崎 長崎
準会員奨励賞 西沢明比呂 (彫刻) 長野 長野
会友奨励賞 佐藤真衣子 (絵画) 東京 東京
会友奨励賞 コルドパッチェ・マンズール (彫刻) 東京 東京
一般佳作賞 都志真優奈 (絵画) 大阪 大阪
一般佳作賞 松村はるか (絵画) 熊本 熊本
一般佳作賞 松村 盛仁 (絵画) 熊本 熊本
(副賞マツダ賞)
一般佳作賞 吉岡 諒二 (絵画) 奈良 奈良
一般佳作賞 服部 亜美 (彫刻) 東京 東京
一般佳作賞 丸田多賀美 (彫刻) 鹿児島 鹿児島

法人寄託賞

梅田画廊賞 田中 真季 (絵画) 熊本 熊本
アートもりもと賞 友清 大介 (絵画) 神奈川 神奈川
関西画廊賞 吉岡 諒二 (絵画) 奈良 奈良
大宥美術賞 宇田川 格 (絵画) 埼玉 埼玉
美岳画廊賞 河菜 直子 (絵画) 広島 広島
ギャラリー大井賞 都志真優奈 (絵画) 大阪 大阪
瀧川画廊賞 の崎 裕子 (絵画) 岡山 岡山
ギャラリーアーク賞 宮本 絵梨 (絵画) 東京 東京



授賞審査風景

目 録

(◎印…会員 ○印…準会員
△印…会友 無印…一般入選)

第一室 (絵画)

- 1 はじまり ◎河野桂一郎 兵庫
2 黒い静物 ○丸山 一夫 新潟
3 Reverie ◎久保 尚子 東京
4 ほどく ◎木原 和敏 広島
5 ゆったり気分で夢心地 ◎関口 雅文 東京
6 Night 田中 真季 熊本
7 そして春待つ ◎丸山 勉 東京
8 旋律 ◎和田 直樹 千葉
9 孤愁の窓辺 ◎山本 大貴 東京
10 真如の月 △有川 利郎 埼玉
11 Moon Light ◎宇田川 格 埼玉
12 ほくとときみ 都志真優奈 大阪
13 マザーフード ◎亀山 裕昭 千葉
14 森の池 ◎西谷 之男 静岡
15 家路 ◎大友 義博 東京
16 ECHO—幻想の部屋 ◎寺久保文宣 埼玉
17 百合 ◎高梨 芳実 静岡
18 夜のカフェ ◎広田 稔 神奈川
19 オリーブの樹の下で ◎有田 巧 東京
20 旅の途上 (MINAMI SHIMABARA) ◎熊谷 有展 熊本
21 瑠璃色の庭園 ◎中谷 晃 千葉
22 春 ○宮本 絵梨 東京
23 長い午後 ◎吉成 浩昭 東京
24 記憶の残像 ◎岡田 高弘 茨城

第二室 (絵画)

- 25 更紗和金群影図 ◎堀井 聰 京都
26 一日千秋 ◎大路 誠 兵庫
27 少女のカゴの中 △佐藤真衣子 東京
28 考える人 ◎曾 剣雄 愛知
29 朝 ○原 太一 千葉
30 公園 ◎吉住 裕美 埼玉
31 Stay ◎児玉 健二 京都

- 32 T氏の優雅な時間 △藤森 直樹 千葉
33 移りゆく情緒の中で ◎長坂 誠 広島
34 光の方へ (ジヴェルニーの庭) ◎長谷川晶子 千葉
35 尾道風景 渡船のある町 ◎果醐季乃子 東京
36 Lily ○植野 綾 熊本
37 彷徨 △久保 敦嗣 埼玉
38 幕間 △的崎 裕子 岡山
39 ここなる ○柳田也寿志 長崎
40 時のまにまに △真島 柊 東京
41 朧 ◎今井 喬裕 東京
42 人 土井原裕一 東京
43 通勤 吉岡 諒二 奈良

第三室 (絵画)

- 44 Southern Hsingan Consolidated Province of Manchukuo, Aug.12, 1945 ◎津絵 太陽 東京
45 夢のパラード ◎山内 大介 愛知
46 太陽の理想郷 △岩本 将弥 福岡
47 さざなみの思い出 △田中 秀敏 大阪
48 うららかに降りそそぐ ◎西脇 恵 京都
49 立像 見城 康祐 神奈川
50 TOKYO 2020 ◎廣瀬 順子 神奈川
51 またふれあえる日々を願って 佐々木亮平 埼玉
52 ヨクネル △小椋 喜公 大阪
53 午後の室内 ○港井 里佳 千葉
54 LIMBO II ○小野 彩華 神奈川
55 あべこべな葛藤 続 理々佳 熊本
56 ripple ○友清 大介 神奈川
57 吟遊詩人 ◎杉本 幸江 神奈川
58 others △茅原 佳介 福島
59 2月の風 長瀬 佳子 岡山
60 Atelier ◎白田 彩乃 神奈川
61 営み 伊藤 大悟 埼玉
62 Hope ◎納 義純 神奈川
63 黄昏の行方 ○永田 和之 熊本
64 空の底 ◎長船 善祐 大分
65 春心 ◎吉岡真紀子 岡山
66 天照らす ◎佐藤 陽也 東京

- 67 それでも生きてゆく △山本 周 大阪
68 Neptune ○吉間 春樹 千葉
69 妬賢嫉能 佐藤 嵩幸 岡山
70 ひとりでのぼる 松村はるか 熊本
71 光の中へ全ては1つ調節されている~ 中島 弘貴 千葉
72 ちょっと深呼吸 ◎伊勢田理沙 佐賀
73 アリスはアリスの夢を見る ○藤井 佳奈 熊本
74 明日を見ることができなかった人々へ捧ぐ △中村 彰吾 大阪
75 夜の明ける 朝永 丁心 愛知
76 読書 ◎藤原 光 岡山
77 迷える羊 ○中道 佐江 京都
78 静謐 山神 敦 大阪
79 セッション ◎三箇 大介 兵庫
80 星を抱く ◎松本 実桜 佐賀
81 Dracena 西田 佳世 熊本
82 白陽 ◎阪東 佳代 奈良
83 願い △住田 翔太 愛知
84 Kitchen 松村 盛仁 熊本
85 希望 藤里 真由 熊本
86 childlike and pretty △畔田 桃子 熊本

第四室 (絵画)

- 87 残影Ⅲ ◎坂元 忠夫 大阪
88 Urbino -Palazzo Ducale- ◎小林 聡一 神奈川
89 フロー ◎加藤 裕生 兵庫
90 立て膝をした裸婦 遺作◎伊藤 利行 埼玉
91 白鷺 遺作◎犀川 愛子 福岡
92 薔薇譜 遺作◎深澤 孝哉 埼玉
93 あじさい 遺作◎伊勢崎勝人 宮城
94 ガラス花瓶の花 遺作◎佐野 源次 埼玉
95 透過する風景 ◎山本 桂右 京都
96 ヴェネツィア陽光 ◎長尾 浩一 兵庫
97 音楽家 (ソリスト) ◎草壁 隆 愛知
98 百合の記憶 ◎角坂 優子 大阪
99 牛頭骨 野崎 堪太 宮崎
100 息継ぎ 庄司 藍 山形
101 The beginning of the dinner ○高橋 和正 埼玉
102 天気雨 岩下 慎吾 東京

103	折り「Ⅱ」	◎永浜 佳子 千葉	137	金網のある人間世界	◎土井原崇浩 高知		
104	祝福	柳原真由美 宮崎	138	透明な時間	○黒木 ゆり 広島		第八室 (絵画)
105	閑谷古道	濱本 哲也 兵庫	139	風の音	△川畑 太 奈良	172	モレの水車小屋 ◎松尾 文隆 大阪
106	海からの贈物	馬 殿財 東京	140	紅いカンテラのある	◎立花 博 岡山	173	雅 ◎森本 克彦 滋賀
			141	ゆるやかな刻	◎西村日呂子 栃木	174	雨上がりの路で ◎河野健一郎 鹿児島
	第五室 (絵画)		142	優しい時の中で	◎前川ひろこ 神奈川	175	街の花屋 ◎小河美智子 東京
107	深秋天池	◎佐藤 洋子 栃木	143	緑韻	◎河田 純 徳島	176	モチーフのある棚 ◎神山 晃一 東京
108	室内の静物	◎高村喜美子 神奈川	144	霜月	◎宇野 孝之 兵庫	177	佇む 若尾 篤志 東京
109	ゆく春Ⅱ	◎濱本 久雄 長野	145	Holy Night	◎沖津 達也 山形	178	宙 ◎阿辺 隆 東京
110	西陽のチュニジア	◎池田 良則 京都	146	造船所	◎松木 康弘 愛媛	179	早春の朝 ◎河田 安市 徳島
111	ホリゾンブルー	◎斎藤 秀夫 東京	147	雨があがって…	○住井ますみ 広島	180	シャルトル秋冷 ◎飯田 弘子 東京
112	ミモザの頃	◎中山 忠彦 千葉	148	熊笹	菊地 裕一 茨城	181	人形とジャワ更紗〔Ⅵ〕◎立川 和枝 東京
113	黒姫山	◎三澤 忠 東京	149	from here to ...	白取 春映 東京	182	丘上の街 ◎竹内 恵 愛知
114	ある詩人の肖像	◎伊藤 晴子 東京				183	ささめくせのかげ △多賀谷 寛 宮崎
115	静寂の時	◎小関 修一 栃木		第七室 (絵画)		184	夕ぐれの街・教会・塔 △岩村 良之 長崎
116	エディンバラの丘	◎村山さおえ 愛知	150	春のよろこび	○浅尾 順子 東京	185	心は自由に 松林 淳 静岡
117	室内	◎熊澤真紀子 神奈川	151	婦人像	△風間 敏明 山梨	186	泡沫夢幻 豊浦 由子 大阪
118	一千年の時を超えて	◎池田 茂 神奈川	152	メロディー「Pastorale」	出田 茂典 兵庫	187	再生の朝 △五野 成之 長野
119	SAUDADE	◎岡崎 昭弘 滋賀	153	沁みて愛でる2020,21	◎志水 和司 兵庫	188	春の訪れ △福澄 明美 三重
120	明日の春	◎下時治郎秀臣 徳島	154	初夏の奈良	◎山田 博司 奈良	189	花野 本田 彰代 広島
121	想い人	◎松本 貴子 奈良	155	渚	◎頼住美根生 宮城	190	代々木近傍 △南 建 東京
122	古い板戸の前に	◎西川加耶子 東京	156	ビスクドールのある静物	◎布井 剛 東京	191	あした晴れたら 大西美智子 東京
123	静寂	△中島あけみ 東京	157	想う	○森 真一 兵庫	192	見守る樹 △小林 克敏 愛知
124	山の藤棚	◎北川 直枝 岡山	158	静かな夜	△佐伯 弘子 千葉	193	Ideal Ⅲ一窓辺一 相澤 健介 千葉
125	山翡翠の詩	◎金光 緑 東京	159	姉妹	△阿部 申次 兵庫	194	中馬街道 △亀井 輝男 愛知
126	尾張犬山應合子唐子	◎牧内 則雄 愛知	160	思慕	△山河美智郎 鹿児島		第九室 (絵画)
	第六室 (絵画)		161	バレリーナNo.1	△小林 辰平 東京		
127	未来(あす)を見つめて	◎大山 富夫 埼玉	162	夕映え	○古澤 新司 愛知	195	舟屋 △出水 翼 大阪
128	希望の知らせ	小池 真 東京	163	愁色	△横川みどり 愛知	196	愁いの彼方 渡邊 由美 愛知
129	祈りの島〜黒鳥天主堂〜	◎江口 武志 長崎	164	ときめき	△大塚 麗子 愛知	197	春霞 ◎堀 博喜 愛知
130	彩る	◎五月女政巳 栃木	165	朝日のあたる部屋	松田 栄治 滋賀	198	CALM DAYS 竹内 翔太 長野
131	紅	◎阪脇 郁子 京都	166	街道	◎鈴木 文雄 愛知	199	秋の声 △森重 美香 鹿児島
132	沈黙	◎阿部 良広 京都	167	白いトルソ	石田 賢礼 東京	200	祖母のマネキン △神尾 昌義 静岡
133	シエナを偲ぶ	◎阿方 稔 東京	168	ミゾツパの咲く用水路	△石井 直美 山口	201	陽光の夙川 梶原 君子 大阪
134	フー引き(繊維取り)	◎山田 郁子 埼玉	169	オブジェの有る静物	△江田 康夫 岡山	202	自己俯瞰 菅野 杏珠 栃木
135	フルリール	◎鷺 悦太郎 岩手	170	春憂い	中島みどり 宮城	203	旋律 ◎西沢 貴子 東京
136	春近く	◎前田恵美子 愛知	171	空中華	稲垣 元子 三重	204	冬の陽 内濱富美子 長崎
						205	Tiger Rope ◎嶋中 俊文 東京

206	17年目の風景	○前田 知恵 千葉	242	水面に花	村下 友紀 岡山	276	残雪の山麓	◎梅沢 圭子 千葉
207	ガリバーⅢ	◎神田 哲雄 埼玉	243	船泊り	宮田 宣男 神奈川	277	微睡	◎大木 基彰 大阪
208	サボテンの夢	石田 徹 青森	244	萌し	◎佐山 朋子 東京	278	春めく日	◎根布谷重子 埼玉
209	Vanitas／記憶の集い	△吉田 恵 大阪	245	トランクとケトル	○藤川 弘康 広島	279	市場―爽―	◎青木 良識 石川
210	光	菅野 泰史 栃木	246	冬どなり・雨飾高原	△内山 みち 三重	280	春陽雪溪	◎飯田 和彦 栃木
211	思い出の道 (A)	山田 利男 神奈川	第十一室 (絵画)			281	鳳凰	◎平林 昇 神奈川
212	桜風	○栄岩 伸治 長崎	247	巣ごもり生活も楽し	窪田 紀子 大阪	282	春の日の花と輝く	△吉岡 和恵 神奈川
213	夕あかり	久留島透子 広島	248	秋から冬へ	○菊地 敏廣 愛知	283	トルコ・チャイは如何?	◎吉田 直未 京都
214	光の中の春	井尾 和廣 大分	249	思心	△岸浦 有希 埼玉	284	初夏の高原	貝原 豪 長野
215	ある日の横浜開港資料館	尾本 知子 神奈川	250	穂高の秋	○横島 誠 茨城	285	イエローチャイナ服	◎寺倉 良明 三重
216	雲雀の聲	○朝日 夏実 大阪	251	追憶	◎川野 昌子 東京	286	エレキギターとベースによるコンポジション	○加藤 久子 岡山
217	風が流れたほうへ	◎今利 美咲 熊本	252	冬の溪谷	◎中矢 勝善 北海道	287	エチュードの調べ	木内 宏 奈良
218	After The Rain	山口 茂 長野	253	優	○酒井 恵子 千葉	288	アンサンブル	◎正田みどり 千葉
219	明日を念う	○中西 令 大阪	254	残雪の頃	◎伊藤 聡明 山梨	289	雪解けの林道	○高木 大 愛知
220	インナーチャイルド	玉木 充 岐阜	255	白をまとう	△千村 さく子 神奈川	290	木漏れ日	△大根田登美子 栃木
第十室 (絵画)			256	桜島	◎塩屋 信敏 鹿児島	291	姉妹	○コトリハチエ、マサト 東京
221	威風堂々	△大泉 雄一 愛知	257	水無月	○矢部 仁子 栃木	292	いつもの朝	△蜂須賀 仁 愛知
222	私は狼	松尾 勇氣 熊本	258	青い鳥	◎有川 義明 神奈川	293	田植え終わる一甲斐駒の里一	△三井 敏之 東京
223	善財童子立像	△新木 邦秀 新潟	259	命あるもの	光華みつこ 兵庫	294	夢見心地	△平松 周 愛知
224	赤の振袖	◎奥田 利勝 岡山	260	赤いドレス	○中川 道子 埼玉	295	晩秋	△長 和義 栃木
225	波の戯れは	◎有藤 富男 岡山	261	冬の庭	◎朝森 武 千葉	296	サン・マルコ広場	○城代 成美 長崎
226	風の道	△大窪ひとみ 広島	262	里山秋輝	◎佐藤 利宗 長崎	297	扉のむこうへ	△服部 知子 愛知
227	熱情	△中山 十六 岡山	263	山里冬景色	○小松原 壽 岡山	第十三室 (絵画)		
228	守りたい者	○緒方かな子 広島	264	初夏の奥日光	○渡辺 良子 栃木	298	身延みち	水◎新藤 則子 静岡
229	舞台袖の踊り子	◎江崎 康治 長崎	265	春愁	◎向井 正義 広島	299	生きる	〃 水落 明 栃木
230	東風にのって	△川畑 昭子 宮崎	266	ブルージュの思い出	◎駒崎 忠夫 千葉	300	初冬の山里	〃◎石井 勤 茨城
231	遠くへ行きたい	河菜 直子 広島	267	納竿	△妹尾 均 岡山	301	沼のあさぎ	〃 根本 健助 茨城
232	小諸大橋	長谷川 靖 長野	268	溪声 (元滝)	○沖津 信也 山形	302	伊根	〃◎茂又 好文 東京
233	奥迫川／梅	◎椿 苑 岡山	269	小憩	○長澤 和子 埼玉	303	懐かしい音色	〃 高木佳世子 神奈川
234	梅林	△篠崎 好子 栃木	第十二室 (絵画)			304	山水と花びら	〃 IRIS ISSEN 東京
235	稜想、遙か	○田中 孝知 京都	270	時を忘れて	◎山下あゆみ 神奈川	305	面魂	〃 坂田 英昭 宮崎
236	余白の創造	○光元 昭弘 神奈川	271	新緑の川辺	◎藤原 修身 山梨	306	佛の里・修正鬼会	版◎近藤 昌徳 大分
237	爛舞	◎井阪 仁 三重	272	紅衣	◎朝日 洋子 愛知	307	翌檜とスーパームーン	〃◎國府田仁彌 茨城
238	石橋	若松 秀一 宮崎	273	桜島	◎ト部 正行 広島	308	木版画「清風」	〃◎浦田 周社 静岡
239	城壁の迷い道	△中村 成代 三重	274	早春の坂道	◎芳賀 文明 北海道	309	ATTESA	水 渡部 哲也 千葉
240	南瓜のある静物	◎宮崎 郁夫 埼玉	275	時の流れの中で	◎三橋 文彦 青森	310	晴天のコンビナート	〃 廣瀬 茂人 東京
241	黄昏れどき	◎時田 治子 栃木				311	立春	〃◎安田 和子 大阪

521 春の兆し	◎佐藤 徹子 長崎	557 深溪—秋の華やぎ	◎口澤 弘 千葉	591 刻を眺めて	◎山本 正子 茨城
522 静かな時間	△長尾 圭子 千葉	558 「椿姫」第三幕	◎牧野千佳子 愛知	592 信州小川村にて	飯野 守夫 神奈川
523 或る日の買物	○和田 幹雄 山口			593 日光杉並木	○斎藤 靖彦 栃木
524 陽射しの中で	安藤 則子 山口	第二十三室 (絵画)		594 五岳待春	△山本 茂 長野
525 漂流物	◎山田 幸司 静岡	559 春へ始動	鈴木 洋子 東京	595 木漏れ日の小径	柳田 アキ 栃木
526 花信 (The Tidings of Flowers)	△阿部 充子 神奈川	560 ピンクのカサブランカ	◎齋藤 一郎 宮城	596 花	◎中村 泰子 愛知
527 巻機山遠望	阿部 邦榮 新潟	561 17才	△太田 正弘 静岡	597 穏やかな風	◎小池里津子 栃木
528 煌—西のおとぎの国の白い村	○鎌田 博子 鹿児島	562 旅ごころ	◎藤井 紀子 静岡	598 妙義山初秋	古島 淑子 栃木
529 初秋の妙高	的場 好夫 千葉	563 相棒	丸尾 邦典 兵庫	599 癒しの森	△海老沼 清 栃木
530 ある日	斉藤 瑞枝 埼玉	564 海峡の水先案内を終えて	○小林 章人 山口	600 花見	小田 美和 熊本
531 豊の秋	△長友 洋子 宮崎	565 夜景とふくよかな人	下田富美子 長崎	601 雨ニモマケズ	東本 光司 奈良
		566 閑暇	◎伊藤 源吾 三重	602 穏やかな日常	辻 登代子 奈良
		567 不忍	△久芳 三平 岡山	603 大漁を夢みて	△吉田 明 静岡
		568 白馬三山残雪	川俣 勲 大阪	604 花のある室内	△山田 素子 東京
		569 鈴鹿山麓の夕暮れ	◎千種 弘章 三重	605 天つ原	○栗原 政幸 千葉
		570 未来へ'21	○縄稚 誠基 広島		
		571 冬の肖像	◎三原 準二 愛媛	第二十五室 (絵画)	
		572 双相輪廻	○荻野 保子 東京	606 蒼き森	小久保 薫 埼玉
		573 歴史の譜で	○横山 文代 北海道	607 ДУМБА В СУМЕРКАХ [魂の微睡み]	濱元ヤロスラヴァ 鹿児島
		574 パチカン	高橋 幸子 東京	608 コロナに喝!	後藤 良雄 栃木
		575 テーブルクロスは鬼滅の刃柄	◎後藤 俊子 北海道	609 白鳥白山の森(2)	△山口 和子 愛知
		576 残照の余韻	高橋 主也 栃木	610 花によりそう	△相川 佳子 神奈川
		577 洋館にて	△児玉えり子 兵庫	611 山茶花'21	△川越 誠 東京
		578 湖岸	○中村富志男 北海道	612 緑蔭 (冠木門)	△秋葉 君江 栃木
		579 演奏会を終えて	△鬼頭 宏子 愛知	613 時を越えて	木村 喜孝 栃木
		580 穂高早春	◎兼川 良子 茨城	614 赤いくつ	△中村キミ子 宮崎
		581 記念日	◎久恒 廣義 東京	615 松姫峠のぶな森	佐藤 千代 神奈川
		582 いにしへの道	△松村真理子 埼玉	616 回想する女	南沢 吉子 長野
				617 阿蘇外輪山	石松 清成 福岡
		第二十四室 (絵画)		618 幻想曲	一瀬千佳子 長崎
		583 九月になれば	△佐伯美穂子 大分	619 木々の詩	長森真佐美 栃木
		584 遙い想い出	山下 保美 栃木	620 知らない町の裏通り	三谷 和史 香川
		585 夏の朝	今地 輝武 栃木	621 刻	田淵 禮子 栃木
		586 衣装合わせ	香焼 直美 千葉	622 清流高峰	北村 正敏 山形
		587 緑陰	○熊野 サチ 神奈川	623 うつろい	佐藤 洋平 福島
		588 メモリー	酒井 邦子 神奈川	624 参道杉並木 (随神門)	△渡邊 裕榮 長崎
		589 暮れなずむ巴里	△西川 澄男 愛知	625 初春のマーロウ	大野 祐子 東京
		590 遠き思い出	○服部としこ 愛知	626 陰森凄幽	△芦田 宏平 兵庫

627 黒い2つのテーブル △山崎 広志 高 知
 628 射光 太田 尚宏 奈 良

第二十六室（絵画）

629 京都慕情 東福寺通天橋 錦秋 高橋 巨志 山 形
 630 雀 宮崎 一代 千 葉
 631 幸せなのは私だけ 四宮 由貴 熊 本
 632 憂鬱 片山 司康 神奈川
 633 夜明けのヴェネツィア △恵土 孝一 愛 知
 634 灰色の命 河西 紀亮 香 川
 635 明日の私は 藤原 公子 埼 玉
 636 入江の船2021 藤森 好広 大 分
 637 穂 高木 美里 熊 本
 638 ぶどう園 須田百合子 栃 木
 639 紫陽花の頃 本田 恵子 東 京
 640 やすらぎ 前田 靖男 神奈川
 641 紅葉の中へ 永澤 洋子 栃 木
 642 流転 栗山ルリ子 長 崎
 643 水辺の情景 △足立 良子 栃 木
 644 赤いセーター 弓山 俊一 愛 媛
 645 秋照らす湖畔 神山寿美恵 栃 木

第二十七室（彫刻）

1 ミネルバの梟 ○西沢明比兒 長 野
 2 たらちねの ♪
 3 恋人たち ◎加藤 幸男 三 重
 4 蒼い風 ♪
 5 Lotus ◎大路 宗規 愛 知
 6 spin lesson ◎野添 浩一 鹿児島
 7 存在 ○林 淳一郎 大 分
 8 時を綴る ○平木 美和 熊 本
 9 月の影Ⅱ ◎前芝 武史 兵 庫
 10 ゆう5 肝付 道明 愛 知
 11 空 ◎石崎 義弘 茨 城
 12 ゆるいカーブの描き方(Ⅳ) ◎一鉄田 徹 広 島
 13 すべては光に… ◎緒方 信行 熊 本
 14 雲と理^{ことわり} ◎堀内 秀雄 東 京
 15 久留島翁 ◎原田 裕明 大 分

16 お昼寝 ◎柏原 花子 東 京
 17 穀 町野 紗恭 兵 庫
 18 待ち人 永山十美子 大 阪
 19 コロナ退散 ◎石田 昇 岐 阜
 20 Cat in a Catchall Bag ◎永江 智尚 愛 知
 21 きびたき ◎樽井 美波 長 野
 22 女の形貌―烏― ◎坂本 健 熊 本
 23 明日には ◎宮本 久子 福 岡
 24 LOST ◎小関 良太 埼 玉
 25 コロナを喰わん ◎伊藤 紘美 秋 田
 26 あゆみ ◎小代 猛 長 崎
 27 初音 △大林 初子 大 阪
 28 洸 ◎川崎 義昭 東 京
 29 森に育つ ◎小橋 暁子 千 葉
 30 夢見頃～ひな遊び～ ◎上松 真弥 愛 媛
 31 想・Ⅱ ◎上床 利秋 鹿児島
 32 早春 ◎中村 優子 群 馬
 33 東風吹かばⅡ ◎佐藤 順一 千 葉
 34 心音 ◎清家 悟 東 京
 35 旅・ひとり ◎峯田 義郎 山 形
 36 這へ笑へ 這へ笑へ 二つになるぞけさからは～(一茶) ◎中村 晋也 鹿児島

37 アルハンブラの風 ◎山本 眞輔 愛 知
 38 追憶 ◎楠元香代子 鹿児島
 39 大きい末っ子 服部 亜美 東 京
 40 コロナ禍の中で ◎中嶋知恵子 千 葉

第二十八室（彫刻）

41 英霊よ ◎結城 照男 山 形
 42 ハルとヨセと ◎辻畑 隆子 大 分
 43 2021春 桜井 剛 群 馬
 44 春の匂い ◎切原 勇人 鹿児島
 45 帆を揚げる 一瀬 茉由 鹿児島
 46 時 佐々木シュウジ 大 阪
 47 Distance ◎美坂康太郎 鹿児島
 48 のはらをかける 加藤 孝仁 愛 知
 49 冬の日 ◎城谷なるみ 広 島
 50 マキ △コルトヴィッチ・マンネル 東 京

第二十九室（彫刻）

51 翠 ◎勝野 眞言 熊 本
 52 Adagio (ゆるやかに) ◎池川 直 鹿児島
 53 遠い消息 ◎広沢 邦子 栃 木
 54 Hygeia (健康の女神) ◎池川 直 鹿児島
 55 春待ち ◎山本 将之 大 阪
 56 春の訪れ ◎神谷 睦代 千 葉
 57 白夢 ◎井上周一郎 鹿児島
 58 水浴のトルソー ◎齊藤 隆 東 京
 59 Re:empathy -fix- ◎森 英顕 熊 本
 60 Return To Foreverを聴きながら ◎野原 昌代 東 京
 61 ひるねの時間 丸田多賀美 鹿児島
 62 IL VECCHIO ALLA MODA ◎江藤 望 石 川

会 員	絵画部	238名	238点	彫刻部	45名	47点
準会員	絵画部	110名	110点	彫刻部	3名	4点
会 友	絵画部	119名	119点	彫刻部	2名	2点
遺 作	絵画部	5名	5点			
一 般	絵画部	178名	178点	彫刻部	9名	9点
総陳列点数	707点 (絵画部 645点		彫刻部 62点)			

早見表

(◎印…会員 ○印…準会員 △印…会友 無印…一般入選)

絵画部

ア△相川 佳子 神奈川 25
 相澤 健介 千葉 8
 ◎相澤 裕一 山形 21
 △蒼井 利華 神奈川 15
 ◎青木 良識 石川 12
 ◎青島紀三雄 静岡 16
 ◎阿方 稔 東京 6
 赤堀 祐子 静岡 16
 △秋葉 君江 栃木 25
 ◎明知 宏 愛知 21
 △浅井 秀雄 大分 13
 ○浅井 敏 愛知 17
 ○浅尾 順子 東京 7
 浅沼 利信 東京 19
 ○朝日 夏実 大阪 9
 ◎朝日 洋子 愛知 12
 ◎朝比奈陽子 静岡 15
 ◎朝森 武 千葉 11
 △芦田 宏平 兵庫 25
 △畔田 桃子 熊本 3
 △足立 良子 栃木 26
 阿部 邦榮 新潟 21
 △阿部 申次 兵庫 7
 ◎阿辺 隆 東京 8
 ◎阿部 充子 神奈川 21
 ◎阿部 良広 京都 6
 △新木 邦秀 新潟 10
 荒木 瑠奈 熊本 20
 ○有川 和子 東京 20
 △有川 利郎 埼玉 1
 ◎有川 巧 東京 11
 ◎有川 義明 神奈川 11
 △有竹 敏規 三重 15
 ◎有藤 富男 岡山 10
 ○安藤千枝子 愛知 18
 安藤 則子 山口 21
 イ◎飯田イツ子 千葉 19
 ◎飯田 和彦 栃木 12
 ◎飯田 弘子 東京 8
 飯野 守夫 神奈川 24
 井尾 和廣 大分 9
 △井口 和夫 大阪 15
 △井口 民子 神奈川 20
 ◎池内 孝美 東京 20
 ◎池田 茂 神奈川 5
 ◎池田 良則 京都 5
 ◎井阪 仁 三重 10
 △伊佐治多美子 愛知 22
 ◎石井 勤 茨城 13
 △石井 直美 山口 7

◎石井 博 栃木 22
 ○石川 正人 茨城 14
 ◎石倉 豊 三重 19
 石田 賢礼 東京 7
 石田 徹 青森 9
 石橋 一郎 埼玉 13
 石濱阿里紗 岡 20
 石松 清成 福岡 25
 ◎石本 敬子 静岡 16
 出田 茂典 兵庫 7
 ◎伊勢崎勝人 官城 4
 ◎伊勢田理沙 佐賀 3
 IRIS ISSEN 東京 13
 一瀬千佳子 長崎 25
 井出 昭 神奈川 15
 伊藤 英二 北海道 15
 ◎伊藤 和義 愛知 18
 ◎伊藤 源吾 三重 23
 ◎伊藤 聡明 山梨 11
 伊藤 大悟 埼玉 3
 ◎伊藤 隆 愛知 17
 伊藤 利春 山形 17
 ◎伊藤 利行 埼玉 4
 ◎伊藤 晴子 東京 5
 ◎稲垣 晴代 東京 14
 ◎稲垣 元子 三重 7
 ◎稲葉 瑞穂 静岡 18
 ○乾 房子 静岡 16
 ◎今井 喬裕 東京 2
 今地 輝武 栃木 24
 ◎今利 美咲 熊本 9
 岩崎喜美子 栃木 18
 岩下 慎吾 東京 4
 △岩村 良之 長崎 8
 岩本 澄子 静岡 14
 △岩本 将弥 福岡 3
 △犬童 征士 熊本 22
 ウ◎植野 綾 熊本 2
 ○上野乃武彌 奈良 18
 △植村 千尋 三重 19
 ◎植山 初枝 長崎 20
 ◎宇田川 格 埼玉 1
 内濱富美子 長崎 9
 △内山 みち 三重 10
 ◎宇野 孝之 兵庫 6
 ◎梅沢 圭子 千葉 12
 ◎浦田 周社 静岡 13
 ◎卜部 正行 広島 12
 工 江川 和之 長崎 19
 ◎江口 武志 長崎 6
 ◎江崎 康治 長崎 6

△江田 康夫 岡山 7
 △恵土 孝一 愛知 26
 △海老沼 清 栃木 24
 才△大泉 雄一 愛知 10
 ◎大窪ひとみ 岐阜 10
 ◎大路 誠 兵庫 2
 ◎大下 和利 山口 20
 大嶋 秀夫 東京 19
 ○太田 貞成 神奈川 18
 太田 尚宏 奈良 25
 △太田 正弘 静岡 23
 ◎大塚 節夫 静岡 21
 ○大塚 恒子 栃木 22
 △大塚 麗子 愛知 7
 ◎大友 義博 東京 1
 大西美智子 東京 8
 △大根田登美子 栃木 12
 大野 祐子 東京 25
 大野 陽子 大分 15
 ◎大場 三男 愛知 22
 ○大橋 良子 千葉 22
 ○大原永津子 静岡 14
 ◎大平 嘉和 神奈川 20
 大村 利朗 静岡 16
 ◎大山 富夫 静岡 6
 ◎岡崎 昭弘 滋賀 5
 ○緒方かな子 広島 10
 ◎岡田 高弘 茨城 1
 ○岡田 忠司 山口 20
 ◎岡田三枝子 山形 18
 ○小川 雅史 岡山 13
 ◎小川美智子 東京 8
 ◎小川 八行 埼玉 20
 ○沖津 信也 山形 11
 ◎沖津 達也 山形 6
 ◎沖津 保子 東京 23
 ○荻野 美保 千葉 21
 ◎奥田 利勝 岡山 10
 ◎奥村 憲 長野 22
 △小椋 喜公 大阪 3
 ○尾崎 浩美 京都 17
 ◎長船 善祐 大分 3
 ◎納 義純 神奈川 3
 小田 美和 熊本 24
 ○小高 悦子 千葉 15
 小沼 竹男 茨城 22
 ○小野 彩華 神奈川 3
 ○小野 月世 静岡 15
 △帯金 正子 神奈川 9
 ◎折田 透 大阪 15
 力 貝原 豪 長野 12
 ◎角坂 優子 大阪 4
 ◎果嗣季乃子 東京 2

△風間 敏明 山梨 7
 梶原 君子 山梨 9
 ○加治屋 節子 鹿嶋 18
 柏崎 睦子 栃木 22
 △片岡 恵子 岡山 22
 片山 康 神奈川 26
 ○加藤 久子 岡山 12
 ◎加藤 裕生 兵庫 4
 ◎金井 良勝 兵庫 20
 ◎金森 まり 東京 15
 ◎兼川 良子 茨城 23
 金田 茂 千葉 15
 ◎金光 縁 東京 5
 ◎狩野 広美 静岡 16
 ○鎌田 博子 鹿嶋 21
 ○鎌谷 卓之 大阪 20
 △神尾 昌義 静岡 9
 ◎上木原堅一 鹿嶋 20
 ◎神山 晃一 東京 8
 神山寿美恵 栃木 26
 ◎亀井 禎子 神奈川 19
 △亀井 輝男 愛知 8
 ◎亀ヶ谷公代 神奈川 18
 ◎亀山 裕昭 千葉 1
 △川越 誠 利川 25
 △川田 純 徳島 6
 ◎河田 安市 徳島 8
 河菜 直子 広島 10
 河西 紀亮 香川 26
 ◎川野 昌子 東京 11
 △川畑 昭子 岡山 10
 △川畑 太 奈良 6
 川俣 勲 大阪 23
 ◎神田 哲雄 埼玉 9
 菅野 杏珠 栃木 9
 神戸美栄子 愛知 18
 キ 木内 宏 奈良 12
 ◎菊地 敏廣 愛知 11
 ◎菊地 裕一 茨城 6
 △岸浦 有希 埼玉 11
 ○岸野 昭 神奈川 17
 ◎北川 直枝 岡山 5
 北村 正敏 山形 25
 ◎鬼頭 宏子 愛知 23
 ◎木原 和敏 広島 1
 木村 喜孝 栃木 25
 木村 千里 愛知 15
 ク◎草壁 隆 愛知 4
 ◎草野 好夫 茨城 17
 ◎口澤 弘 愛知 21
 △久芳 三平 岡山 23
 △久保 敦嗣 埼玉 2
 ◎久保 五三 福島 21
 △久保 君代 大阪 20
 ◎久保 尚子 東京 1

窪田 紀子 大阪 11
 ◎熊谷 有展 大熊 1
 ◎熊澤真紀子 神奈川 5
 熊田 孝 大分 22
 ○熊野 サチ 神奈川 24
 栗林 伸一 千葉 21
 ○栗原 仲江 千柄 19
 ○栗原 政幸 千葉 24
 栗山ルリ子 長崎 26
 久留島透子 広島 9
 ○黒木 ゆり 広島 6
 ◎黒見 宗太 岡山 22
 ケ◎見城 康祐 神奈川 3
 コ△小池 恵子 埼玉 17
 小池 真 東京 6
 ◎小池里津子 栃木 24
 小泉 勇 静岡 14
 ○小出 義久 長野 15
 光華みつこ 兵庫 11
 香焼 直美 千葉 24
 ◎河野健一郎 鹿嶋 8
 ◎河野桂一郎 兵庫 1
 △河野 建作 千葉 14
 ◎國府田仁彌 茨城 13
 小久保薫 埼玉 25
 △児島慎太郎 岡山 20
 小関 清夫 山形 22
 ◎小関 修一 栃木 5
 △児玉えり子 兵庫 23
 ◎児玉 健二 京都 2
 ◎後藤 俊子 北海道 23
 後藤 良雄 栃木 25
 △五野 成之 長野 8
 小早川洋子 東京 13
 ○小林 章人 山口 23
 △小林 克敏 愛知 8
 ◎小林 聡一 神奈川 4
 △小林 辰平 東京 7
 ○小林 久代 静岡 16
 ○小林 英雄 栃木 17
 ◎小堀 清純 北海道 14
 ◎駒崎 忠夫 千葉 11
 ◎小松原 忠壽 岡山 11
 ○コルドパツチェ・マンズル 東京 12
 近藤 正彰 愛知 14
 ◎近藤 昌徳 大分 13
 ○金野 圭助 神奈川 19
 サ◎犀川 愛子 福岡 4
 ◎齋藤 一郎 宮城 23
 ◎齋藤 秀夫 東京 5
 ◎齋藤 瑞枝 埼玉 21
 ○齋藤 靖彦 栃木 24
 △佐伯 弘子 千葉 7
 △佐伯美穂子 大分 24
 △左海 和人 奈良 22

酒井 邦子	神奈川	24	鈴木伊佐男	埼玉	22	都志真優奈	大阪	1	西田 佳世	熊本	3	◎藤原 光岡	山	3
○酒井 惠子	千葉	11	鈴木 洋子	東京	23	続理々佳苑	大阪	3	△西田味重子	兵庫	21	△船田 昌宏	栃	20
○榊原 武二	栃木	19	◎鈴木 文雄	愛知	7	◎椿 苑	山重	10	◎西谷 之男	静岡	1	◎古澤 新司	栃	7
◎榊原 康範	愛知	14	◎鈴木 正子	神奈川	18	テ◎手 嵩かよ	山重	20	◎西永 昇平	長崎	20	◎古島 淑子	茨	24
坂元 英昭	宮崎	13	◎鈴木 康子	和歌山	20	△出水 翼	阪玉	9	◎西村 日呂子	栃木	6	◎古根 益雄	茨	15
◎坂元 忠夫	京都	4	◎鈴木 陽子	千葉	16	◎寺久保文宣	重玉	1	◎西脇 惠剛	東京都	3	◎別府 威雅美	鹿	17
◎阪脇 郁子	大阪	6	◎須藤 百合子	千代木	26	◎寺倉 良明	重玉	12	又◎布井 康	東京都	7	ハ◎外園 雅美	鹿	16
△佐木 義輝	大阪	16	◎須藤 赫子	東京	17	◎寺田 真	玉	20	◎沼尻 康	神奈川	22	△星野 清和	大	20
◎鷺 悦太郎	岩手	6	◎須藤 克明	岡山	18	ト◎土井原崇浩	知	6	沼田 宏典	北海道	21	◎星野 典子	群	20
◎笹岡 弓子	東京	18	◎須藤 百合子	栃木	17	土井原裕一	京	2	ネ◎根布谷重子	埼玉	12	◎星野 穂積	静	16
佐々木君江	岩手	14	◎住井ますみ	島	6	◎時田 治子	木	10	ノ◎根本 健助	茨城	13	◎堀井 聰	京	2
佐々木雅道	千葉	13	△住田 翔太	愛知	7	◎徳田 明子	京	15	◎野口 福己	宮崎	22	◎堀 なお	京	15
佐々木亮平	埼玉	3	セ◎関 建治	北海道	17	△徳永 敏	鹿	20	◎野崎 堪太	大	4	◎堀 博喜	愛	9
△佐竹 茂	高知	20	◎関口 健司	埼玉	15	◎徳永 秀	千	20	◎野澤 剛	栃	17	◎堀 百合子	大	14
佐藤 嵩幸	岡山	3	◎関口 雅文	東京	1	◎徳丸 晃	宮	22	◎芳賀 伸治	長	9	◎堀之 蘭光一	鹿	22
佐藤 千代	神奈川	25	△妹尾 均	岡山	11	◎友清 大介	神奈川	3	◎芳賀 文明	北海道	12	◎堀山 義孝	三	21
◎佐藤 徹子	長崎	21	ソ◎曾 劍雄	愛知	2	◎朝永 丁心	愛	3	◎白田 彩乃	神奈川	3	◎本田 彰代	広	8
◎佐藤 真衣子	東長	2	夕◎五月女昌巳	栃	6	◎豊浦 由子	阪	18	◎橋本 佐知子	埼玉	19	◎本田 惠子	京	26
△佐藤真みち子	京	2	夕◎高井 昌子	岐阜	20	ナ△長尾 将也	神奈川	4	◎長谷川 晶子	千	22	マ◎前川ひろこ	神奈川	6
◎佐藤 洋子	静岡	16	◎高木 佳世子	神奈川	13	◎長尾 浩一	葉	21	◎長谷川 英雄	福	22	◎前田 惠美子	愛	6
◎佐藤 洋平	栃木	5	◎高木 大	愛知	12	◎長尾 道子	庫	4	◎長谷川 靖	長	10	◎前田 知恵	千	9
◎佐藤 陽也	福島	25	◎高木 美里	本	26	◎中川 誠	玉	11	△蜂須賀 仁	愛	12	◎前田 靖男	神奈川	26
◎佐藤 源次	東京	3	◎高塚 紀江	静岡	16	◎長坂 和子	島	2	◎服部としこ	愛	24	◎牧内 則雄	愛	5
◎佐野 朋子	埼玉	4	◎高梨 芳実	静岡	1	◎長澤 洋子	玉	11	△服部 知子	愛	12	◎牧野 明美	静	16
◎三箇 大介	東京	3	◎高橋 和正	埼玉	4	◎永澤 かり	木	20	◎幅 宏二郎	愛	15	◎牧野 千佳子	愛	22
シ◎塩屋 信敏	鹿児島	11	◎高橋 巨志	山形	26	△中沢ゆかり	野	21	◎馬場 圓	大	19	◎政木久美子	千	21
◎重松喜代子	東京	20	◎高橋 幸子	東京	23	△中島あけみ	東	5	◎浜口 大蔵	三重	19	△真島 柊	東	2
△篠崎 好子	栃	10	◎高橋美千子	長崎	20	中島 弘貴	千	3	◎濱崎 寿子	岡	20	◎増田 哲	東	20
△篠田 寛江	重	17	◎高橋 洋一	神奈川	19	中島 どり	宮	7	◎濱本 哲也	兵	4	◎松尾 文隆	大	8
◎柴崎 由貴	三	26	◎高松 遙子	静岡	16	◎長瀬 佳子	山	3	◎濱本 久雄	長	5	◎松尾 勇氣	熊	10
◎柴田 澄保	長崎	22	◎高村喜美子	神奈川	5	◎永田 和之	本	3	◎濱元スラヴァ	鹿	25	◎松木 康弘	愛	6
◎柴田 治	宮城	15	△多賀谷 寛	宮崎	8	◎中谷 晃	葉	1	◎林 勝久	鹿	18	◎松田 栄治	滋	7
◎島口 和子	千葉	14	◎高柳 剛士	長野	22	△長友 洋子	宮	21	◎林原 郁子	神奈川	14	△松田喜美子	静	16
◎島崎 英子	埼玉	18	◎竹内 明男	長野	17	◎中西 令	大	9	◎原 太一	千	2	◎松林 淳	静	8
◎島田 光宏	北海道	15	◎竹内 恵	愛知	8	◎永浜 佳江	千	4	◎阪東 佳代	奈	3	◎松村 はるか	熊	3
◎嶋中 俊文	東北	9	◎竹内 翔太	長野	9	◎中道 佐江	京	3	◎伴野 正明	静	16	△松村真理子	埼	23
◎志水 和司	兵庫	7	◎竹之内 さつき	長崎	20	◎中村 キミ子	宮	25	◎東本 光司	京	24	◎松村 盛仁	熊	3
◎志村 幸男	神奈川	22	◎立川 和枝	東京	8	△中村 幸枝	山	20	◎久恒 廣義	東	23	◎松本 貴子	熊	5
△志村 祥子	静岡	13	◎立花 博	岡山	6	△中村 成代	三	10	◎松山 いさ子	栃	14	◎松本 実桜	佐	3
◎下時治郎秀臣	徳島	5	◎田中 孝知	京都	10	△中村 彰吾	大	3	◎平野 文子	千	2	◎松林 淳	静	8
下田富美子	長崎	3	◎田中 利枝	神奈川	17	◎中村 富志男	北	23	◎阪東 佳代	奈	16	◎松村 はるか	熊	3
◎庄司 藍	山形	4	◎田中 知子	滋賀	20	◎中村 泰子	愛	24	◎伴野 正明	静	16	△松村真理子	埼	23
◎正田みどり	千葉	12	◎田中 秀敏	大阪	3	◎中本 健一	島	19	◎東本 光司	京	24	◎松村 盛仁	熊	3
◎城代 成美	長崎	12	△田中 真季	熊	1	◎長森 真美	北	11	◎久恒 廣義	東	23	◎松本 貴子	熊	5
◎白井 潤子	静岡	21	◎田中 裕子	千葉	15	△中山 十六	岡	10	◎松山 いさ子	栃	14	◎松本 実桜	佐	3
◎白井 秀夫	埼玉	15	◎谷口 明	大阪	18	◎中山 忠彦	千	5	◎平野 文子	千	2	◎松林 淳	静	8
◎白取 春映	東京	6	◎田淵 禮子	栃	25	△鍋田 忠彦	静	14	◎阪東 佳代	奈	16	◎松村 はるか	熊	3
◎城田 美章	神奈川	19	◎玉木 充	岐阜	9	◎縄雅 誠基	島	23	◎伴野 正明	静	16	△松村真理子	埼	23
△沈 堅毅	東京	20	子◎千種 弘章	三	23	◎西城 由起子	岡	16	◎東本 光司	京	24	◎松村 盛仁	熊	3
◎新藤 則子	静岡	13	△茅原 佳介	福	3	◎西家 晶子	広	20	◎久恒 廣義	東	23	◎松本 貴子	熊	5
又◎菅野 宗武	茨城	16	△千村 さく子	神奈川	11	◎西ヶ谷千鶴子	静	16	◎松山 いさ子	栃	14	◎松本 実桜	佐	3
◎菅野 泰史	栃	9	△長 和義	栃	12	◎西川 加耶子	東	5	◎平野 文子	千	2	◎松林 淳	静	8
◎杉本 幸江	神奈川	3	ソ◎津絵 太陽	東京	3	△西川 澄男	愛	24	◎阪東 佳代	奈	16	◎松村 はるか	熊	3
◎杉若 秋津	愛知	21	佃 正義	奈良	15	◎西沢 貴子	東	9	◎伴野 正明	静	16	◎松村 はるか	熊	3
			辻 登代子	奈	24	◎西澤 敏造	静	16	◎藤原 修身	山	12	◎松村 はるか	熊	3
									◎藤原 公子	埼	26	◎南 建	東	8

南沢 吉子 長野 25
 ◎御法川 滋 千葉 16
 ◎三原 準二 愛媛 23
 △宮城 千春 東京 14
 ◎宮崎 郁夫 埼玉 16
 ◎宮崎 一代 千葉 20
 △宮崎 毅 神奈川 14
 ◎宮崎 宗人 神奈川 20
 ◎宮下 陽子 滋賀 15
 ◎宮田 宜男 神奈川 10
 ○宮本 絵梨 東京 1
 △宮本 典子 静岡 16
 △宮本 佳子 大阪 20
 ◎目幸 文範 大阪 19
 △向井 正義 広島 11
 ○村上 ゆたか 兵庫 15
 ◎村下 友紀 岡山 10
 ◎村山 きおえ 滋賀 5
 ◎毛利 由美子 愛知 14
 ◎元田 太 神奈川 20
 ◎茂又 好文 東京 13
 ◎百田 潤一 大阪 21
 ○森 真一 兵庫 7
 △森重 美香 鹿児島 9
 ◎森本 克彦 滋賀 8
 △森山 秀樹 長野 17
 ヤ◎八木 誠一 静岡 21
 ◎安田 和子 大阪 13
 ◎安本 良雄 静岡 14
 △ヤダシ ントロウ 埼玉 20
 ◎矢田 智子 神奈川 18
 ◎柳田 アキ 栃木 24
 ○柳田 也寿志 長崎 2
 ◎柳原 真由美 宮崎 4
 ○矢部 仁子 栃木 11
 ◎山内 大介 愛知 3
 ◎山内 敦 大阪 3
 △山河 美智郎 鹿児島 7
 ◎山木 章 千葉 18
 △山口 和子 愛知 25
 ◎山口 茂 長野 9
 △山崎 広志 高知 25
 ◎山崎 幹雄 栃木 14
 ◎山下 あゆみ 神奈川 12
 ◎山下 光子 千葉 20
 ◎山下 保美 栃木 24
 ◎山田 郁子 埼玉 6
 ◎山田 幸司 静岡 21
 ◎山田 猛夫 静岡 16
 ◎山田 利男 神奈川 9
 ◎山田 博司 神奈川 7
 △山田 素子 東京 24
 △山名 久 栃木 14
 ◎山根 隆 栃木 22
 ○山野 恵通 茨城 14
 △山本 周 大阪 3

山本 彩子 千葉 15
 ◎山本 桂石 京都 4
 ◎山本 山本 茂子 大阪 21
 △山本 茂 長野 24
 ◎山本 大貴 東京 1
 ◎山本 浩之 三重 16
 ◎山本 正子 茨城 24
 ユ◎弓山 俊一 愛媛 26
 ◎横川 みどり 愛知 7
 ◎横島 誠 茨城 11
 ◎横山 修 埼玉 20
 ◎横山 知子 埼玉 21
 ◎横山 文代 北海道 23
 △吉岡 和恵 神奈川 12
 ◎吉岡 真紀子 岡山 3
 ◎吉岡 諒二 奈良 2
 ◎吉住 裕美 埼玉 2
 △吉田 明 静岡 24
 ◎吉田 逸男 静岡 16
 ◎吉田 清 静岡 16
 ◎吉田 直未 京都 12
 ◎吉田 久子 茨城 19
 △吉田 道子 静岡 14
 △吉田 恵 大阪 9
 ◎吉成 浩昭 東京 1
 ◎吉間 春樹 千葉 3
 △吉村 則子 長崎 20
 ◎頼住 美根生 宮城 7
 ワ◎若尾 篤志 東京 8
 ◎若松 秀一 宮崎 10
 ◎和田 直樹 千葉 1
 ◎和田 幹雄 山口 21
 ◎渡部 慶二 山形 17
 ◎渡辺 純夫 埼玉 20
 ◎渡部 哲也 千葉 13
 △渡邊 奈保子 滋賀 25
 △渡邊 裕榮 長崎 20
 ◎渡辺 幸代 愛知 19
 ◎渡邊 由美 愛知 9
 ◎渡辺 良子 栃木 11
 ◎割石 利子 神奈川 14

彫刻部

イ◎池川 直 鹿児島 29
 ◎石崎 義弘 茨城 27
 ◎石田 昇 岐阜 27
 ◎石田 一瀬 鹿嶋 28
 ◎伊藤 紘美 秋田 27
 ◎井上 周一 鹿児島 29
 ウ◎上松 真弥 愛媛 27
 ◎上床 利秋 鹿児島 27
 エ◎江藤 望 石川 29
 オ◎大路 宗規 愛知 27
 △大林 初子 大阪 27
 ◎緒方 信行 熊本 27
 ◎小関 良太 埼玉 27

カ◎柏原 花子 東京 27
 ◎勝野 眞言 熊本 29
 ◎加藤 孝仁 愛知 28
 ◎加藤 幸男 三重 27
 ◎神谷 睦代 千葉 29
 ◎川崎 義昭 埼玉 27
 キ◎肝付 道明 愛知 27
 ◎切原 勇人 鹿児島 28
 ク◎楠元 香代子 鹿児島 27
 コ◎小橋 暁子 千葉 27
 △コルドバツチエ・マンズール 東京 28
 サ◎齊藤 隆 東京 29
 ◎坂本 健 熊本 27
 ◎桜井 剛 群馬 28
 ◎佐藤 順一 大阪 28
 ◎佐藤 順一 千葉 27
 シ◎小代 猛 長崎 27
 ◎城谷 なるみ 広島 28
 セ◎清家 悟 東京 27
 タ◎樽井 美波 長野 27
 ツ◎辻畑 隆子 大分 28
 ナ◎永江 智尚 愛知 27
 ◎中嶋 知恵子 千葉 27
 ◎中村 晋也 鹿児島 27
 ◎中村 優子 群馬 27
 ◎永山 十美子 大阪 27
 ニ◎西沢 明比 長野 27
 ノ◎野添 浩一 鹿児島 27
 ◎野原 昌代 東京 29
 ハ◎服部 亜美 東京 27
 ◎林 淳一郎 大分 27
 ◎原田 裕明 大分 27
 ヒ◎一蹴 田徹 広島 27
 ◎平木 美和 熊本 27
 ◎広沢 邦子 栃木 29
 ホ◎堀内 秀雄 東京 27
 マ◎前芝 武史 兵庫 27
 ◎町野 紗恭 鹿児島 29
 ◎丸田 多賀美 鹿児島 29
 ミ◎美坂 康太郎 鹿児島 28
 ◎峯田 義郎 山形 27
 ◎宮本 久子 福岡 27
 モ◎森 英顕 熊本 29
 ヤ◎山本 眞輔 愛知 27
 ◎山本 将之 大阪 29
 ユ◎結城 照男 山形 28

●東京展 3月17日〔水〕-3月29日〔月〕
 【休館日3月23日〔火〕】
 10:00-18:00【入場は17:30まで】
 最終日は15:00まで。【入場は14:30まで】
 国立新美術館 (港区六本木7-22-2)

●名古屋展 4月13日〔火〕-4月18日〔日〕 会期中無休
 10:00-18:00【入場は17:30まで】
 金曜日のみ10:00-20:00【入場は19:30まで】
 最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】
 愛知県美術館ギャラリー (愛知芸術文化センター8F)
 共催=中日新聞社/東海テレビ放送
 後援=愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会

●関西展 5月31日〔月〕-6月6日〔日〕 会期中無休
 10:00-20:00【入場は19:30まで】
 最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】
 あべのハルクス近鉄本店ウイング館8F 近鉄アート館
 後援=読売新聞社/読売テレビ

白日会地方支部名簿

北海道支部	069-0824	北海道江別市東野幌本町7-1 のっぽろシティハウスF203 塚原 貴之 011 (777) 2727
茨城支部	314-0116	茨城県神栖市奥野谷5674-4 國府田仁彌 0299 (96) 1658
栃木支部	323-0025	栃木県小山市城山町2-13-9 五月女政巳 0285 (22) 3896
神奈川支部	238-0026	神奈川県横須賀市小矢部3-16-46 熊澤真紀子 046 (834) 4647
静岡支部	421-0304	静岡県榛原郡吉田町神戸757-18 西谷 之男 0548 (32) 3713
中部支部	490-1136	愛知県海部郡大治町花常西江端47-1 竹内 恵 052 (441) 9304
関西支部	事務所 663-8184	兄玉 健二 兵庫県西宮市鳴尾町1丁目13-7 三箇 大介 080 (8308) 1962
岡山支部	706-0011	岡山県玉野市宇野8-29-28 立花 博 0863 (21) 5337
長崎支部	856-0806	長崎県大村市富の原2-127-7 江口 武志 0957 (55) 3958
大分支部	871-0024	大分県中津市中央町1-8-13 外園 雅美 0979 (25) 0753
熊本支部	869-2232	熊本県阿蘇市赤水728-7 石原 昌一 0967 (35) 1337
南九州支部	891-0201	鹿児島県鹿児島市喜入瀬々申町604-325 池川 直 0993 (47) 1580

【お知らせ】

●97～99回展の期間に限り、35歳以下の一般出品者は出品料を無料といたします。

※詳細は白日会ホームページをご覧ください。

●本展では会期中のイベントを全て中止といたします。

白日会の無料公開動画のお知らせ

どなたでもインターネットYouTubeで視聴できます。

「白日会」他で検索可能。

※白日会は、広く一般の方々に向けて、美術の解説と共に美術の魅力をお伝えすることを目標に公開動画を制作しています。

一般公開の叶わなかった96回展を
YouTubeで鑑賞できます



「第96回白日会展」(若手制作版)

「第96回白日会展」(プロショット版)

※白日会HPのWEBギャラリーでも96回展のみ全作品を公開しております。

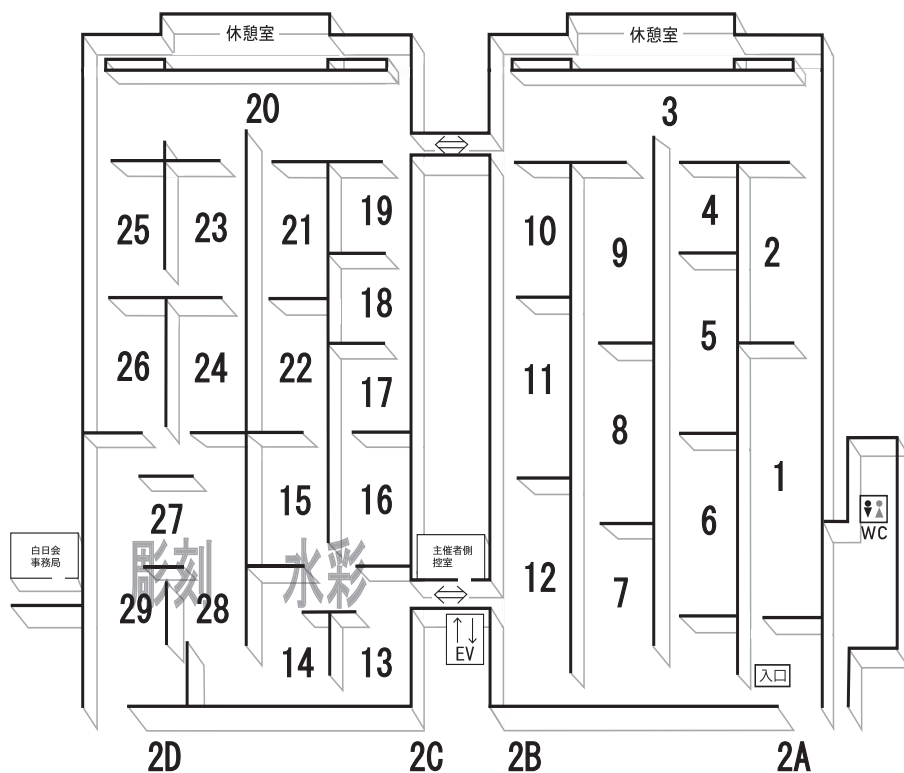


「中山先生、若手と語る。Vol.2
—中山絵画の精髓に迫る—」



「中山先生、若手と語る。」

会場案内図



「伊藤清永を語る」

—伊藤清永の名品を前に—



「白日会中興の祖

—伊藤清永先生を語る—」



「公開クロッキー講座 Vol.1,2,3」